

令和6年度中小企業知財支援施策検討分析事業

未来を拓く知財ビジネスマッチング

2024年 **10月23日(水)** 14:00-16:30

@サンポートホール高松(対面開催)

参加費無料/要事前登録

「特許を借りる」ってなに？ 開放特許ってどう活用するの？

日本にある未利用の開放特許は **80万件**。

未利用の理由の多くは、大手企業にとって市場規模が小さくて合わなかったから。

中小企業にとってはぴったりの市場規模を持つ特許が、いま開放特許として市場に出てきている。

特許を借りるという考えを学びながら開放特許の有効活用による事例を学び、自社への活用を検討するセミナー。

※事前登録の方法は詳細は裏面をご覧ください。登録期限：10月21日（月）

講師・セミナープログラム内容のご紹介

PATRADE 株式会社 代表取締役 富澤 正氏

弁理士でもありながら、知的財産取得業務だけでなく、2018年から知財マッチングを行うPATRADE株式会社を設立。

眠れる知財の有効活用をする社会課題解決型のスタートアップ企業として全国的に注目され、クローズアップ現代（NHK）に出演、「未来を拓く知財ビジネスマッチング」（2023年、日刊工業新聞）を出版等メディアでも活躍している。



No.	プログラム内容
1	開放特許の魅力
2	特許を借りるとはということか
3	開放特許を活用した成功事例のご紹介

事前登録方法

以下のQRコードまたはURLから参加登録を行ってください。

事前登録 <https://forms.office.com/e/iFp6WbsrVn>



登録期限 **10月21日（月）**

※定員30名。応募数が多い場合は期日前に締め切る場合がございます。

個別支援の実施

本セミナーにご参加された企業のうち1~2社に対して、知財専門家による無償の個別面談支援を、後日、実施する予定です。

知財の活用についてご興味がある企業や課題をお持ちの企業で、支援を希望される際には、ぜひ本セミナーにご参加ください。

- 面談回数：2回以上
- 面談時間：2~3時間/回

令和6年度中小企業知財支援施策検討分析事業

本事業は、特許庁が地域・関係機関等と連携しながら、以下の支援を実施するための知財支援体制のあり方等を設計・検討する事業でございます。

- ① 知財を活用した中小企業等の企業連携（例えば、特許情報を活用した知財ビジネスマッチングなど）に向けた支援
- ② 中小企業等による知財経営の実践に向けた支援

10月23日

11月

12月~2月

セミナーの開催

個別支援企業の選定

個別面談の実施

- 主催：特許庁
- 共催：香川県庁、かがわ産業支援財団
- 問合せ先：有限責任監査法人トーマツ

令和6年度中小企業知財支援施策検討分析事業 事務局

担当者：土屋、許、小泉

E-Mail：r6_patent_dtt@tohmatu.co.jp



特許庁
JAPAN PATENT OFFICE